

## 第 154 回日商簿記検定試験 模範解答

## 2 級

## 商 業 簿 記

## 第 1 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	リ ー ス 債 務	1,440,000	普 通 預 金	1,440,000
	リース資産減価償却累計額	2,160,000	リ ー ス 資 産	3,600,000
	固 定 資 産 除 却 損	1,440,000		
2	返品調整引当金繰入	810,000	返 品 調 整 引 当 金	810,000
3	退 職 給 付 引 当 金	27,000,000	預 り 金	4,000,000
			当 座 預 金	23,000,000
4	売 掛 金	54,100,000	売 上	54,100,000
5	ソ フ ト ウ ェ ア	25,000,000	ソフトウェア仮勘定	30,800,000
	固 定 資 産 除 却 損	5,800,000		

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 第 2 問 (20 点)

## 問 1

売 掛 金							
月 日		摘 要	借 方	月 日		摘 要	貸 方
4	1	前 期 繰 越	1,700,000	4	12	諸 口	2,700,000
	8	売 上	2,700,000		22	電 子 記 録 債 権	800,000
	18	売 上	2,646,000		30	次 月 繰 越	3,546,000
			7,046,000				7,046,000

商 品							
月 日		摘 要	借 方	月 日		摘 要	貸 方
4	1	前 期 繰 越	1, 500, 000	4	5	買 掛 金	155, 000
	4	諸 口	620, 000		8	売 上 原 価	1, 350, 000
	10	受 取 手 形	640, 000		18	売 上 原 価	1, 321, 000
	15	買 掛 金	990, 000		30	次 月 繰 越	924, 000
			3, 750, 000				3, 750, 000

## 問 2

4 月 の 純 売 上 高	¥	5,336,000
4 月 の 売 上 原 価	¥	2,671,000

1 つにつき 2 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 第 3 問 (20 点)

損 益 計 算 書			
自2018年 4 月 1 日 至2019年 3 月31日			
			(単位 : 円)
I	売 上 高		7,249,000
II	売 上 原 価		
1	商 品 期 首 棚 卸 高	( 220,000 )	
2	当 期 商 品 仕 入 高	( 5,880,000 )	
	合 計	( 6,100,000 )	
3	商 品 期 末 棚 卸 高	( 340,000 )	
	差 引	( 5,760,000 )	
4	(棚 卸 減 耗 損)	( 2,400 )	
5	商 品 評 価 損	( 4,220 )	( 5,766,620 )
	(売 上 総 利 益)		( 1,482,380 )
III	販売費及び一般管理費		
1	給 料	720,000	
2	水 道 光 熱 費	49,800	
3	退 職 給 付 費 用	( 81,000 )	
4	租 税 公 課	( 155,000 )	
5	減 価 償 却 費	( 190,200 )	
6	貸 倒 引 当 金 繰 入	( 16,000 )	
7	貸 倒 損 失	( 6,000 )	
8	( の れ ん ) 償 却	( 80,000 )	( 1,298,000 )
	(営 業 利 益)		( 184,380 )
IV	営 業 外 収 益		
1	有 価 証 券 利 息		( 11,900 )
V	営 業 外 費 用		
1	支 払 利 息		( 7,200 )
	(経 常 利 益)		( 189,080 )
VI	特 別 利 益		
1	( 固 定 資 産 売 却 益 )		( 50,000 )
VII	特 別 損 失		
1	( 火 災 損 失 )		( 100,000 )
	税 引 前 当 期 純 利 益		( 139,080 )
	法人税、住民税及び事業税	( 44,124 )	
	( 法 人 税 等 調 整 額 )	( △ 2,400 )	( 41,724 )
	(当 期 純 利 益)		( 97,356 )

1 つにつき 2 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 工 業 簿 記

## 第 4 問 (20 点)

問 1

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)	材 料	1,612,000	買 掛 金	1,612,000
(2)	仕 掛 品	1,620,000	材 料	1,620,000
(3)	消 費 価 格 差 異	75,000	材 料	75,000

問 2

完 成 品 原 価 = 1,872,000 円

問 3

製 造 間 接 費			
実 際 発 生 額	1,382,200	予 定 配 賦 額	( 1,312,000 )
		予 算 差 異	( 22,200 )
		操 業 度 差 異	( 48,000 )
	1,382,200		1,382,200

問 1 各仕訳につき 4 点

問 2 4 点

問 3 1 つにつき 2 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 第 5 問 (20 点)

問 1

総 合 原 価 計 算 表

(単位：円)

	A 原料費	B 原料費	加 工 費	合 計
月初仕掛品原価	480,000	0	220,000	700,000
当月製造費用	7,080,000	660,000	9,600,000	17,340,000
合 計	7,560,000	660,000	9,820,000	18,040,000
差引：月末仕掛品原価	( 240,000 )	( 0 )	( 160,000 )	( 400,000 )
完成品総合原価	( 7,320,000 )	( 660,000 )	( 9,660,000 )	( 17,640,000 )

問 2

完成品総合原価 = 17,520,000 円

1 つにつき 4 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 【2 級解説】

## 第 1 問

- リース料の残額(X4. 4～X6. 3) :  $\yen 60,000 \times 24 \text{ ヲ月} = \yen 1,440,000$   
 リース資産の取得原価(利子込み法) :  $\yen 60,000 \times 60 \text{ ヲ月} = \yen 3,600,000$   
 減価償却累計額(X1. 4～X4. 3) :  $\yen 3,600,000 \div 5 \text{ 年} \times 3 \text{ 年} = \yen 2,160,000$   
 固定資産除却損 :  $\yen 3,600,000 - \yen 2,160,000 = \yen 1,440,000$
- 返品調整引当金繰入額 :  $\yen 14,400,000 \times 50\% \times 45\% \times 25\% = \yen 810,000$
- 退職一時金の給付は内部積立方式によっているため、退職給付引当金が計上されています。したがって、退職一時金総額  $\yen 27,000,000$  の支払いについて、退職給付引当金を取り崩して補てんします。
- 取引発生日以前に 300,000 ドルの為替予約が結ばれているため、売上総額 500,000 ドルのうち 300,000 ドルは予約相場で換算し、残額の 200,000 ドルは輸出時の為替相場で換算します。  
 売掛金の換算額 :  $300,000 \text{ ドル} \times \yen 107 + 200,000 \text{ ドル} \times \yen 110 = \yen 54,100,000$
- ソフトウェアの開発費用の前払額は、ソフトウェア仮勘定に計上されていますので、当該ソフトウェアが完成し使用を開始した時点で、ソフトウェア勘定に振り替えます。なお、ソフトウェアの作り直し対象となった部分の費用  $\yen 5,800,000$  は、問題の指示に従って固定資産除却損として処理します。

## 第 2 問

## 問 1

&lt; 4 月中取引 &gt;

4 月 4 日 ( 商	品 )	620,000	( 前	払	金 )	150,000	
			( 買	掛	金 )	470,000	
5 日 ( 買	掛	金 )	155,000	( 商	品 )	155,000	
8 日 ( 売	掛	金 )	2,700,000	( 売	上 )	2,700,000	
( 売	上	原 価 )	1,350,000	( 商	品 )	1,350,000	
10 日 ( 商	品 )	640,000	( 受	取	手 形 )	640,000	
12 日 ( 当	座	預 金 )	2,697,300	( 売	掛	金 )	2,700,000
( 売	上	割 引 )	2,700				
15 日 ( 商	品 )	990,000	( 買	掛	金 )	990,000	
18 日 ( 売	掛	金 )	2,646,000	( 売	上 )	2,646,000	
( 発	送	費 )	8,000	( 当	座	預 金 )	8,000
( 売	上	原 価 )	1,321,000	( 商	品 )	1,321,000	
22 日 ( 電 子 記 録 債 権 )		800,000	( 売	掛	金 )	800,000	
26 日 ( 売	上 )	10,000	( 当	座	預 金 )	10,000	

&lt; 決算整理仕訳 &gt;

4 月 30 日	仕	訳	な	し
----------	---	---	---	---

帳簿棚卸原価 :  $280 \text{ 個} \times @ \yen 3,300 = \yen 924,000$ 棚卸減耗損 : 帳簿棚卸数量 280 個 = 実地棚卸数量 280 個  $\therefore 0 \text{ 個}$ 商品評価損 : 取得原価  $@ \yen 3,300 < \text{正味売却価額} @ \yen 5,500 \therefore 0 \text{ 円}$

## 商 品 有 高 帳

日付	摘 要	受 入 高			払 出 高			残 高		
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
4 1	前期繰越	500	3,000	1,500,000				{ 500	3,000	1,500,000
	4 仕 入	200	3,100	620,000				{ 200	3,100	620,000
	5 仕入返品				50	3,100	155,000	{ 500	3,000	1,500,000
								{ 150	3,100	465,000
	8 売 上				450	3,000	1,350,000	{ 50	3,000	150,000
								{ 150	3,100	465,000
	10 仕 入	200	3,200	640,000				{ 200	3,200	640,000
	15 仕 入	300	3,300	990,000				{ 300	3,300	990,000
	18 売 上				50	3,000	150,000			
					150	3,100	465,000			
					200	3,200	640,000			
					20	3,300	66,000	280	3,300	924,000

## 問 2

純売上高：¥2,700,000(8日)＋¥2,646,000(18日)－¥10,000(26日)＝¥5,336,000

売上原価：¥1,350,000(8日)＋¥1,321,000(18日)＝¥2,671,000

## 第3問 (仕訳の単位：円)

## I 未処理事項

## 1. 売掛金の貸倒れについて

(貸倒引当金)	4,000	(売掛金)	10,000
(貸倒損失)	6,000		
－販売費及び一般管理費－			

## 2. 未決算について

(未収入金)	500,000	(未決算)	600,000
(火災損失)	100,000		
－特別損失－			

## 3. 土地の売却について

(当座預金)	550,000	(土地)	500,000
		(固定資産売却益)	50,000
－特別利益－			

## II 決算整理事項

## 1. 貸倒引当金について

(貸倒引当金繰入)	16,000 *	(貸倒引当金)	16,000
－販売費及び一般管理費－			

\* (¥360,000＋¥550,000－¥10,000)×2%－(¥6,000－¥4,000)＝¥16,000

## 2. 売上原価について

(仕 入)	220,000 <sup>*1</sup>	(繰越商品)	220,000
(繰越商品)	340,000 <sup>*2</sup>	(仕 入)	340,000
(棚卸減耗損)	2,400 <sup>*3</sup>	(仕 入)	6,620
(商品評価損)	4,220 <sup>*4</sup>		
(仕 入)	6,620	(棚卸減耗損)	2,400
		(商品評価損)	4,220

\*1 期首商品棚卸高：決算整理前残高試算表の繰越商品勘定より

\*2 期末商品帳簿棚卸高：850 個 × @ ¥400 = ¥340,000

\*3 (850 個－844 個) × @ ¥400 = ¥2,400

\*4 (@ ¥400－@ ¥395) × 844 個 = ¥4,220

## 3. 減価償却について

(減価償却費)	165,200	(建物減価償却累計額)	50,000 <sup>*1</sup>
		(備品減価償却累計額)	115,200 <sup>*2</sup>

\*1  $¥3,000,000 \div 40 \text{ 年} \times \frac{8 \text{ か月}}{12 \text{ か月}} = ¥50,000$

\*2 償却率： $\frac{1}{10 \text{ 年}} \times 200\% = ¥0.20$

$(¥900,000 - ¥324,000) \times 0.20 = ¥115,200 > ¥900,000 \times 0.06552 = ¥58,968 \quad \therefore ¥115,200$

## 4. のれんの償却について

(のれん償却)	80,000 *	(のれん)	80,000
－販売費及び一般管理費－			

\*  $¥240,000 \div (5 \text{ 年} - 2 \text{ 年}) = ¥80,000$

## 5. 満期保有目的債券の償却について

(満期保有目的債券)	1,400 *	(有価証券利息)	1,400
－営業外収益－			

\*  $¥700,000 \times \frac{¥100 - ¥99}{¥100} \times \frac{12 \text{ か月}}{60 \text{ か月}} = (¥700,000 - ¥694,400) \times \frac{12 \text{ か月}}{60 \text{ か月} - 12 \text{ か月}} = ¥1,400$

## 6. 退職給付引当金について

(退職給付費用)	81,000	(退職給付引当金)	81,000
－販売費及び一般管理費－			

## 7. 収入印紙について

(貯蔵品)	25,000	(租税公課)	25,000
-------	--------	--------	--------

## 8. 借入金利息について

(支払利息)	7,200 *	(未払利息)	7,200
－営業外費用－			

\*  $¥900,000 \times 1.2\% \times \frac{8 \text{ か月}}{12 \text{ か月}} = ¥7,200$

## 9. 法人税等について

(法人税、住民税及び事業税)	44,124 *	(仮払法人税等)	18,000
		(未払法人税等)	26,124

\* (損益計算書の税引前当期純利益 ¥139,080 + ¥8,000) × 30% = ¥44,124

## 10. 税効果について

(繰延税金資産)	2,400 *	(法人税等調整額)	24,000
----------	---------	-----------	--------

\*  $¥8,000 \times 30\% = ¥2,400$

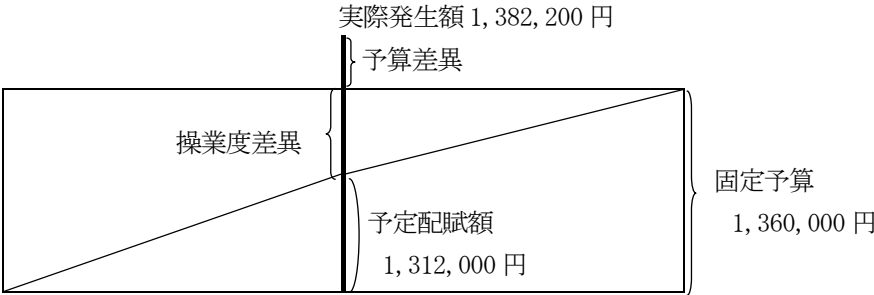
第 4 問

問 1

- (1) 当月材料購入額：1,240 円/kg×1,300 kg=1,612,000 円  
(2) 当月材料予定消費額：原価計算表より 1,620,000 円  
(3) 当月材料消費量：350 kg+1,300 kg-300 kg=1,350 kg  
当月材料実際消費額：1,300 円/kg×350 kg+1,240 円/kg×1,000 kg=1,695,000 円  
材料消費価格差異：1,620,000 円-1,695,000 円=△75,000 円(借方差異)

問 2 当月完成した #0201 の製造原価に、#0201-1 に集計された正常仕損費を加えた金額が完成品原価となります。  
#0201：660,000 円+340,000 円+544,000 円=1,544,000 円  
#0201-1：120,000 円+80,000 円+128,000 円=328,000 円  
完成品原価：1,544,000 円+正常仕損費 328,000 円=1,872,000 円

問 3 製造間接費配賦差異：予定配賦額 1,312,000 円-実際発生額 1,382,200 円=△70,200 円(借方差異)  
予算差異：1,360,000 円-1,382,200 円=△22,200 円(借方差異)  
操業度差異：1,312,000 円-1,360,000 円=△48,000 円(借方差異)



第 5 問

問 1 正常仕損は工程の終点で発生しているため、正常仕損費をすべて完成品に負担させます。なお、B 原料費はすべて完成品に負担させるため、当月発生額 660,000 円をすべて完成品原価とします。

A 原料費			加 工 費 (数量は完成品換算量)		
月初 4,000kg	完成 (60,000kg)	7,320,000 円 (差額)	月初 2,000kg	完成 (60,000kg)	9,660,000 円 (差額)
480,000 円	4,000kg		220,000 円	2,000kg	
投入 59,000kg	56,000kg	—	投入 60,000kg	58,000kg	—
7,080,000 円	仕損 1,000kg		9,600,000 円	仕損 1,000kg	
	月末 2,000kg	240,000 円		月末 1,000kg	160,000 円

月末仕掛品原価  
 $7,080,000 \text{ 円} \times \frac{2,000\text{kg}}{59,000\text{kg}} = 240,000 \text{ 円}$   
月末仕掛品原価  
 $9,600,000 \text{ 円} \times \frac{1,000\text{kg}}{60,000\text{kg}} = 160,000 \text{ 円}$

完成品総合原価：7,320,000 円+660,000 円+9,660,000 円=17,640,000 円

問 2 上記の完成品総合原価 17,640,000 円は、正常仕損費(=正常仕損発生額)を含んだ金額です。  
正常仕損品に評価額がある場合は、正常仕損発生額からその評価額を除いた金額が正常仕損費となるため、完成品総合原価から仕損品評価額を控除します。  
仕損品評価額：@120 円×1,000 kg=120,000 円  
完成品総合原価：17,640,000 円-120,000 円=17,520,000 円